

# 他施設と連携した BCP訓練の実施報告

～静岡DWAT派遣で得た教訓を生かす～



令和6年9月5日（木）

特別養護老人ホーム 愛華の郷

（静岡DWAT登録員）

介護支援専門員 園田加世

社会福祉士 門澤奈々

12分VER

# 本日説明する内容

- 1.愛華の郷DWAT登録員と派遣実績**
- 2.非常災害時の相互応援協定施設**
- 3.B C P の施設間共同訓練の内容**

# 1. 愛華の郷DWAT登録員と派遣実績

## (1) 愛華の郷のDWAT登録員数

現在7名(女性4名、男性3名)⇒今後12名予定

## (2) 愛華の郷DWAT登録員の派遣実績

①平成30年 岡山県倉敷市真備町(水害)1名

②令和3年 熱海市(土石流災害)3名

③令和6年 能登半島(地震)2名

◎明日は我が身、現地に行って分かる事が大きい

# 平成30年静岡DWAT

## 岡山県倉敷市真備町へ派遣

---

- 岡山県 園小学校  
(約250名避難)
- 西日本豪雨災害
- 平成30年7月31日～8月6日  
7日間

静岡県DWAT初の災害派遣でした。県外への派遣ということもあり、不安に思うメンバーがほとんどであったと思います。

体育館  
入口は段ボールが

体育館内の写真



# 令和3年静岡DWA T

## 静岡県熱海市伊豆山へ派遣

---

- 静岡ニューフジヤホテル  
(約500名避難)
- 豪雨に伴う土砂災害
- 令和3年7月17日～7月21日 5日間



# 引っ越し（金城館とウオミサキ）

---



# 令和6年静岡DWA T

## 能登半島地震 派遣

---

- 石川県 金沢スポーツセンター  
1.5次避難所
- 令和6年1月28日～2月1日

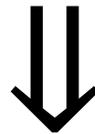


# 館内とテント内の様子



# 静岡DWAT派遣で得た教訓

“明日は我が身、現地に行って分かる事が大きい”



施設間の非常災害時の相互応援連携が大事

## 2. 非常災害時の相互応援協定施設

- (1) 平成28年 悠久の里(新潟県)
- (2) 平成30年 ふじトピア(藤枝市)、さくら聖母の園(新潟県)
- (3) 令和6年 第2開寿園(藤枝市)、グリーンヒルズ藤枝

## 3. BCPの施設間共同訓練の内容



次ページ以降で紹介

# 平成29年10月悠久の里(新潟県)

## 【玄関先での炊き出し訓練】

左：愛華の郷ブース 右：悠久の里ブース



# 令和5年10月応援協定施設からの

## 【物資受入訓練】

左：第2開寿園

右：グリーンヒルズ藤枝



# ～最後に～

他施設と連携したBCP訓練を  
継続実施することにより

- ◎連携施設間の災害時の危機意識が向上する。(⇒単独施設だけの訓練等では危機意識が薄れていく)
- ◎結果として、施設と地域の防災力の向上に繋がる。